

新型コロナワクチン接種 関連情報

☎保健センター (新型コロナウイルスワクチン接種推進室) ☎85-6900

令和5年秋開始接種(追加接種)をまだ受けていない方へ

使用ワクチンの追加(第一三共社ワクチン)

12歳以上の追加接種のみに使用できる、「第一三共社」のワクチンが承認され、市では1月から一部の医療機関で使用を開始します。このワクチンはm(メッセンジャー)RNAワクチンで、これまでもファイザー社、モデルナ社で用いられています。前回の接種から少なくとも3カ月経過した後に接種できます。

武田社ワクチン(ノババックス)の接種終了

武田社ワクチン(ノババックス)での接種は、ワクチンの有効期限である12月25日(月)で終了します。

接種を希望する方は、早めの予約をご検討ください。

新型コロナワクチンに関する最新情報は、市ホームページをご確認ください。



市民意見公募(パブリックコメント)

市民意見公募(パブリックコメント)とは、重要な政策を策定するときに、事前に案を示し、広く意見や情報を募集するものです。皆さんの意見を募集します。

■共通事項 募集期間: 12月20日(水)~令和6年1月19日(金)

■第二期健康とりで21(案)

☎保健センター☎85-6900

令和6年度から17年度までの12年を期間とした国の「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」(健康日本21(第三次))に基づき、市が策定を進めている健康づくりに関する総合的な計画です。

案の閲覧 保健センター、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、取手図書館、ふじしろ図書館、各公民館、市ホームページ

提出方法 住所、氏名、意見を記入し、次のいずれかの方法で

▶直接: 保健センターへ持参(開庁日のみ)

▶郵送: 〒302-0024新町2-5-25保健センター宛て

※消印有効

▶ファクス: 85-6901

▶メール: toride-hokensenta@city.toride.ibaraki.jp

市ホームページ



■第3期データヘルス計画(案)・

第4期特定健康診査等実施計画(案)

☎国保年金課☎内線1379

取手市国民健康保険加入者を中心とした、市民の皆さんの保健事業を行っています。これは、市が策定を進めている健康課題に対する取り組みや特定健康診査等事業を展開するための、基本的な指針となる実施計画です。

案の閲覧 国保年金課、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、取手図書館、ふじしろ図書館、各公民館、市ホームページ

提出方法 住所、氏名、意見を記入し、次のいずれかの方法で

▶直接: 国保年金課へ持参(開庁日のみ)

▶郵送: 〒302-8585寺田5139国保年金課宛て

※消印有効

▶ファクス: 73-5995

▶メール: kokuho@city.toride.ibaraki.jp

市ホームページ



■取手市第7期障害福祉計画(素案)

☎障害福祉課☎内線1330

障害者総合支援法(略称)に基づき策定を進めている、障害福祉サービスなどの提供に関する数値目標や見込み量を設定するための計画です。

案の閲覧 障害福祉課、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、取手図書館、ふじしろ図書館、各公民館、市ホームページ

提出方法 住所、氏名、意見を記入し、次のいずれかの方法で

▶直接: 障害福祉課へ持参(開庁日のみ)

▶郵送: 〒302-8585寺田5139障害福祉課宛て

※消印有効

▶ファクス: 74-6600

▶メール: shogaifukushi@city.toride.ibaraki.jp

市ホームページ



■第4期取手市地域福祉計画(案)

☎社会福祉課☎内線1316

社会福祉法第107条の規定に基づき策定を進めています。地域福祉の向上と市の推進すべき施策の方向性を明らかにする計画です。

案の閲覧 社会福祉課、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、取手図書館、ふじしろ図書館、各公民館、市ホームページ

提出方法 住所、氏名、意見を記入し、次のいずれかの方法で

▶直接: 社会福祉課へ持参(開庁日のみ)

▶郵送: 〒302-8585寺田5139社会福祉課宛て

※消印有効

▶ファクス: 74-6600

▶メール: s-fuku@city.toride.ibaraki.jp

市ホームページ



受講生募集

市民大学東京大学EMP特別講座

中国の政治外交と日本

☎生涯学習課☎内線2063

近年、中国が外交上、強硬姿勢を強めている事情を解説し、日本の対応を考察していきます。また、外交を考える上では、内政と外交は連動しているため、表面的には躍進する中国国内の経済社会の実情を知ることが必要です。中国の台頭は、今後の日本のあり方に関する真剣な検討を日本人に促すきっかけとなります。そのみならず、一部の国々における「中国モデル」への称賛を目にして、私たちの世界の持続的な発展や人類社会の行方も考えていきましょう。

日時 令和6年2月13日(火) 15:00~17:00(開場14:00)

場所 取手ウェルネスプラザ

講師 高原明生氏(東京大学大学院法学政治学研究科教授)



定員 先着400人(定員になり次第募集終了となります。)

費用 無料

申込 以下のいずれかの方法で

▶郵送: 〒300-1592藤代700教育委員会生涯学習課「市民大学東京大学EMP特別講座『中国の政治外交と日本』」係宛て

※往復はがき往信面に講座名、代表者を含む5人までの氏名(ふりがな)、代表者の住所、申込者全員の電話番号を、返信面に自身の宛先を明記。

▶専用申込フォームから

※一度の申し込みで5人まで応募可

締切 6年2月9日(金)必着

市ホームページ

